

北部機械金属業界の景況動向

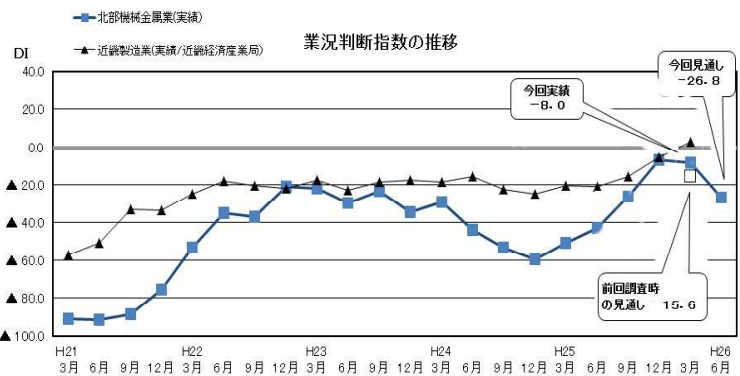
(2014年1~3月実績/2014年4~6月見通し)

- 調査対象：綾部市以北5市2町の機械金属関係企業274社 【調査時点 平成26年3月下旬】
- 回答数：164社（回答率59.9%、内訳は以下のとおり。）
 - ①市町別 = 福知山市:30、舞鶴市:23、綾部市:23、宮津市・与謝郡:20、京丹後市:68
 - ②取扱別 = 一般機械:73、電気機械:15、輸送機械:34、精密機械:23、その他:19
 - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
 - 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
 - ③従業員数別 = 1~9人:75、10~19人:26、20~49人:36、50~99人:16、100人以上:11
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

— 調査結果 —

1 景況動向判断

●1~3月実績のDI(業況判断指数)は-8.0となり、前回調査(10~12月分。以下「前回」という。)より1.1ポイント悪化した(前回-6.9)。福知山市域は3.3(前回0.0)、舞鶴市域は-4.4(前回-15.0)、綾部市域は-26.0(前回-28.5)、宮津市・与謝郡域は-20.0(前回-16.6)、京丹後市域は-4.3(前回1.5)であった。このように、福知山、舞鶴、綾部の中丹地域のDIは改善しているが、宮津・与謝郡、京丹後市の北丹地域は落ち込む結果となった



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

●4~6月見通しのDIは-26.8と、前回より11.2ポイント悪化した。(前回-15.6)。地域別に見ると、福知山市域は-23.3(前回-16.1)、舞鶴市域は-17.4(前回-25.0)、綾部市域は-34.9(前回-28.5)、宮津市・与謝郡域は-47.3(前回-23.5)、京丹後市域は-23.0(前回-6.2)であった。このように、舞鶴市域以外の地域で前回と比べて悪い見通しとなっている。

景況動向判断 1~3月実績

| 地域 | 非常に良い | 良い | 普通 | 悪い | 非常に悪い |
|-------|-------|------|------|------|-------|
| 全体 | 2.4 | 19.5 | 48.2 | 24.4 | 5.5 |
| 福知山市 | 20.0 | 63.3 | 16.7 | | |
| 舞鶴市 | 0.7 | 21.7 | 34.8 | 30.4 | 4.4 |
| 綾部市 | 4.4 | 17.4 | 30.4 | 43.5 | 4.3 |
| 宮津・与謝 | 15.0 | 50.0 | 30.0 | 5.0 | |
| 京丹後市 | 1.5 | 20.6 | 51.5 | 17.6 | 8.8 |

景況動向判断 4~6月見通し

| 地域 | 非常に良い | 良い | 普通 | 悪い | 非常に悪い |
|-------|-------|------|------|------|-------|
| 全体 | 0.6 | 11.3 | 49.4 | 33.7 | 5.0 |
| 福知山市 | 6.7 | 63.3 | 26.7 | 3.3 | |
| 舞鶴市 | 17.4 | 47.8 | 34.8 | | |
| 綾部市 | 13.0 | 39.1 | 43.5 | 4.4 | |
| 宮津・与謝 | 5.3 | 42.1 | 47.4 | 5.2 | |
| 京丹後市 | 1.6 | 12.3 | 49.2 | 29.2 | 7.7 |

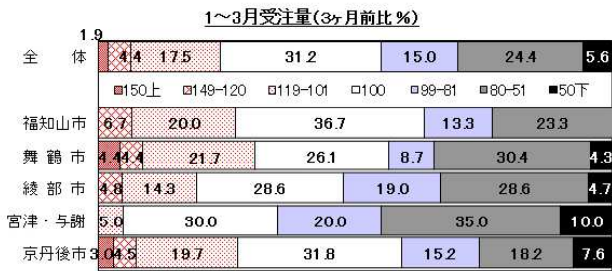
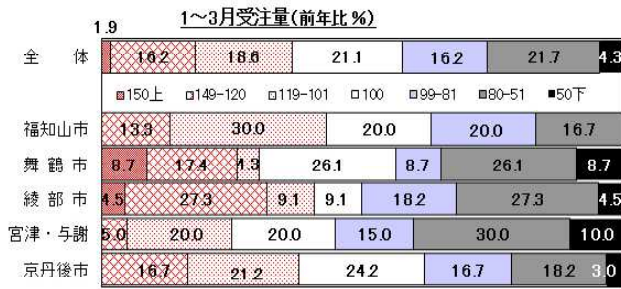
2 採算状況

●1~3月の採算状況は、全体では、赤字とする企業は26.2% (前回24.2%) と2.0ポイント増えた。前回調査時は黒字企業と赤字企業が同率であったが、今回調査時では、再び、赤字企業が黒字企業を上回る結果となった。地域別では、舞鶴市域は黒字とする企業が34.8% (前回25.0%) と大幅に改善した一方、赤字とする企業は、綾部市域で47.8% (前回42.8%)、宮津市・与謝郡域で30.0% (27.8%) と悪化した。

1~3月採算状況

| 地域 | 黒字 | ポイント | 赤字 |
|-------|------|------|------|
| 全体 | 24.4 | 49.4 | 26.2 |
| 福知山市 | 26.7 | 50.0 | 23.3 |
| 舞鶴市 | 34.8 | 39.1 | 26.1 |
| 綾部市 | 21.8 | 30.4 | 47.8 |
| 宮津・与謝 | 15.0 | 55.0 | 30.0 |
| 京丹後市 | 23.5 | 57.4 | 19.1 |

3 受注量



- 1~3月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業は57.1%（前回60.7%）と3.6ポイント減少した。対3か月前比100%以上を確保した企業は54.4%（前回60.5%）と6.1ポイント減少した。特に綾部市域は47.7%（前回54.2%）、宮津市・与謝郡域35.0%（前回66.6%）と大幅に減少した。



- 1~3月の受注量（受注能力を100として%）は、100%以上とした企業は34.6%（前回40.5%）と5.9ポイント減少した。綾部市域、宮津・与謝郡域では、8割近くの企業が受注能力100%の仕事量を確保していない。



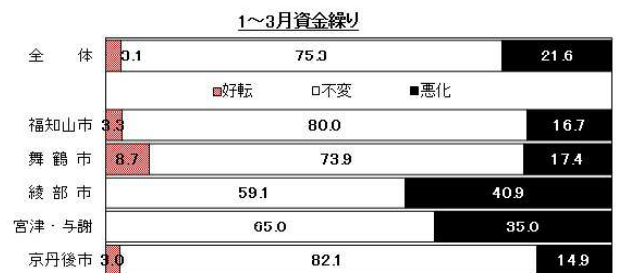
- 4~6月の受注見通し（左下図）は、増加を見込む企業の割合は5.1%（前回10.7%）と5.6ポイント減少し、減少を見込む企業の割合は23.4%（前回12.0%）と11.4ポイント増加した。

4 受注条件（受注単価／納期）



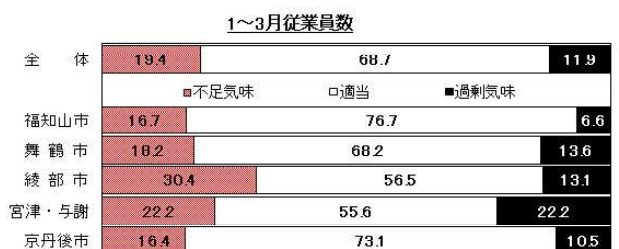
- 受注単価が下がったとする企業は11.1%（前回9.9%）と、1.2ポイント増加した。納期が短くなったとする企業は37.8%（前回34.2%）と3.6ポイント増加した。

5 資金繰り



- 資金繰りは、悪化とした企業が21.6%（前回18.8%）と前回より2.8ポイント増加した。綾部市域、宮津・与謝郡域では、好転とした企業は皆無であり、悪化とした企業の割合は3割を超えている。

6 従業員数



- 従業員数は、不足気味が19.4%（前回20.5%）、過剰気味が11.9%（前回9.3%）となった。全地域において、不足気味とする企業が過剰気味とする企業を上回っている。特に、舞鶴市域では18.2%（前回5.3%）と不足気味の企業が増えている。